

萌丘東幼稚園
萌丘東保育園 ほいくだより

2024



ひがしっ子 6月



園長コラム

ここ1カ月にかけて多くの行事がスタートしました。年長さんの奥日光ハイキングや田植え。それにみんなでやった保育参観やじゃがいも掘り。多くの保護者にご参加いただきましてありがとうございました。次の行事参加も楽しみにしてください。

先日のじゃがいも掘りには全員で130人くらいの参加があったようで例年大盛況でありがたい限りです。自然を相手にすることなので、出来がいい場所もあれば、腐っていると臭かったり、汚れたり、疲れたりします。こういった自然なことを、大人に教えられて覚えるだけでなく、普通に生活していて覚えられる環境が、こどもが過ごすには一番良い環境であると考えています。

また、今回から総会でお伝えさせていただいた通り、今までの保護者会広報を変えて、ひがしっ子に載せることをスタートしました。よろしくお祈りします。



今年度初めての保育参観 柳澤朱夏

娘のいるひばり組は新しいお友達がたくさん増えました。新しい環境、初めてのことに緊張してしまう慎重派な娘は、みんなの様子を伺いながら最後に着席。娘のように慎重派な子もいれば、目の前の遊びを全力で楽しんでいる子、他のテーブルに遊びに行っちゃう子、黙々と自分の作業を続ける子など、全員個性的。この個性を伸ばし続けてあげるには親として何ができるのだろうと考えさせられました。

自我が強くなり、訴えが増えてきましたが、言葉では伝えられない娘とのコミュニケーションが難しいと先生に相談してみたところ、「感情ややりたいことを代弁してあげるといいかもね」とアドバイス。いざ、やってみようとするも相手の立場に立って気持ちを考えることがどれだけ大変か。新たな発見でした。

毎日が新鮮

行事はおおむね大きな年齢のクラスから始まってくることもあり、0～2歳児クラスにとっては保育参観がスタートといえるかもしれません。今年も20名以上の新しいお子さんが入ってくるということもあり、まずは先生に慣れ、友達に慣れ、園に慣れと、徐々にこども達の世界が広がっていって行くようにしています。



3～5歳児クラスの1か月

誰かと遊ぶ

6月になってきて、クラスの一体感が高まってきたように感じます。こども同士で遊んだり、先生と一緒に遊んだり、誰かと過ごすことで人は一体感を体験できます。誰かと一緒に過ごすことに幸せを感じられるこども達になってほしいと思います。





からだ全身で感じて

自然体験が盛りだくさんでした。ジャガイモやサツマイモ。苗から大切に育てたこども達だからこそ思い入れも違います。そんなじゃがいも掘りにご家族で参加できることはこども達にとって最高に幸せなことだと思います。といっても、始まって少しすると飽きてしまったりするのがまだまだ幼くて可愛らしいところでもあります。次の自然体験は収穫祭になるかと思えます。ご家族でぜひご参加いただければと思います。

